

柳瀬川町内会御一同様



柳瀬川町内会

会長 竹前栄二

防犯パトロール隊長 池端行雄

## 子供の飛び出しについて

初夏の候、町内の皆様には益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、町内会の運営にご理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

パトロール隊が危惧していることがあります。「特に自転車の飛び出しが多い」です。

町内会地内で10年ほど前に、子供が飛び出し「怪我」をした事故がおきています。

安全運転していても、避け切れない事故が飛び出しです。

防ぐには「子供の交通安全は家庭から」と指摘されています。お互いに、事故が遭ってからは遅いです。まして、町内会会員同士での、加害者、被害者になるのは大変な精神的負担がありますので気をつけて下さい。

### 記

#### 1. 子供は急に道路へ飛び出してくる。

ほぼ毎年、12歳以下の子供が第一当事者になった歩行中の事故の約半数以上は「飛び出し」によるものです。無理な横断や駐車車両の間からの横断などドライバーから見ると飛び出しとみえるものも含めると、約80%近くを占めています。ドライバーとしては、まさに子供は「飛び出してくるもの」だと考える必要があります。

特に、次のような場面では、子供が飛び出しに十分注意する必要があります。

#### 2. 子供の行動特性は？

一般的に、一つのものに注意が向くと、周りのものが目に入らなくなる。その時々気分によって行動が変わる。

大人の真似をしたり、依存して行動することがある。等の行動特性が挙げられます。

#### 3. 子供の交通安全は家庭から！

園児や児童がいる家庭では、子供の飛び出し事故を防ぐため、通学（園）路や家の周りを子供と一緒に歩き、安全な歩き方や道路の横断の仕方、信号の意味と見方などを教えてあげましょう。

この時、子供の目線で風景を見ることをおすすめします。大人の目線では気付かなかったことが発見できます。また、身近に起きた事故について家庭で話し合い、家族ぐるみで交通ルールとマナーの実践を習慣づけるようにして下さい。



以上